

教育目標

自ら学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

飯小は、この教育目標を理念に、「共に育ち、共に生きる 地域の学校」を目指します。

学校だより

上越市立飯小学校

明治9年8月17日開学

第5号 R2. 7. 15

今は挑戦の時期

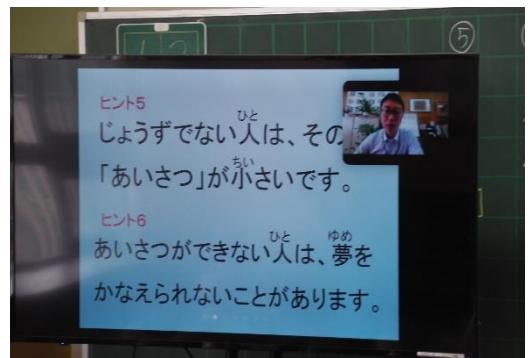
今まで当たり前にかいたことができない日々が続いています。飯小学校では、それをネガティブに捉えるのではなく、児童の学びを保障するために、これまでの取組を見直し、新たな取組に挑戦する時期と捉えています。

3密を避けるために、6月は全校朝会と生活指導の話校内放送で行いました。通常の全校朝会であれば、話し手は児童の反応を見ながら話をします。しかし、校内放送ではそれが叶いません。

そこで、7月の全校朝会は校長室とネットワークをつなぎ、ZOOM^{※1}での全校朝会に挑戦しました。全教室にテレビ（後援会で購入していただいたもの）とパソコンを入れて、顔を見ながらの話になります。準備の際、テレビ画面の校長が「聞こえますか」と問いかけると、児童は「聞こえませぬ」と返事をし、校長が笑顔でOKサイン。それを見て児童は大喜び。全校朝会が始まると、各教室の児童は校長のクイズにパソコンに向かって答え、校長はモニタに映る児童の様子を見ながら話を続けました。双方向による全校朝会を、3密を避けて実現することができました。

その日の午後の委員会の時間、高学年児童が校長室を訪れ、自分たちの活動を全校朝会のようにできないか、と相談をもちかけてきました。教師の挑戦が児童の挑戦につながっていきました。

これからもいろいろな挑戦を続けていきたいと考えています。



※1 ZOOM ビデオコミュニケーション社が提供する WEB（ビデオ）会議システム

道路工事が始まります

飯地区と上昭和町を結ぶ砂利道の工事が始まります。通学路ではありませんが、工事現場の近くに住んでいる児童がいます。また、大型のダンプ等の出入りもあるようですので、十分気を付けてください。工期は7月13日から10月16日です。

いじめ見逃しゼロを目指して

今年度から教育広報誌「かけはし」は電子配信となりました。右の QR コードから電子データをダウンロードできます。ご活用ください。



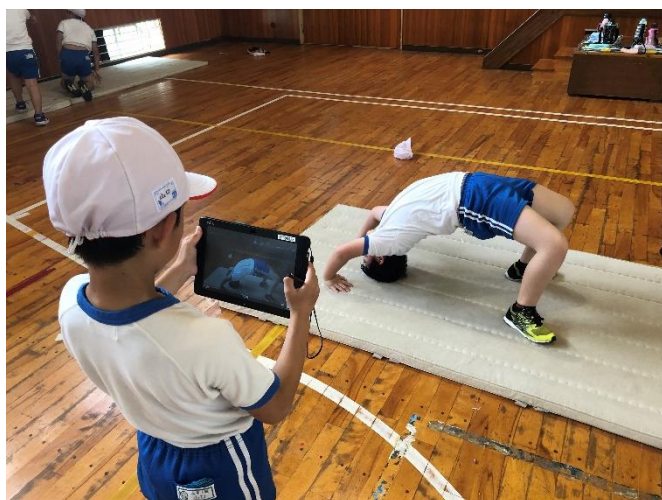
新潟県では、いじめ見逃しゼロ県民運動を推進しています。

いじめはどこでも起こりうる問題です。大切なのはそれを見逃さず、適切に対応することです。

軽い気持ちで言った言葉に、相手が予想以上に傷つくことがあります。相手の行動への不満を直接話すことができず、物を隠してしまう子もいます。しかし、どんなに理由があったとしても、相手の心や体を傷つけることは許されるものではありません。

飯小学校は、いじめ見逃しゼロを目指し、全校体制で子どもたちの心の成長のための取組を進めてまいります。しかし、学校だけでは解決できないことも多々あります。子どもたちの笑顔のためには、保護者や地域の皆様のお力添えが必要です。ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

体育も ICT



飯小学校には児童用のタブレット PC が 40 台ほどあり、様々な教科で活用しています。今年度は、新学習指導要領が全面実施となり、プログラミングの授業を主に算数や理科の教科で行います。それ以外にも総合的な学習の時間で動画編集や調べ活動のまとめ、理科や社会での情報収集、クラブ活動でカレンダーやイラスト等の作品づくりなど様々な場面でタブレット PC を活用しています。

体育館では、4 年生がマット運動の授業で活用していました。児童が互いに技を撮り合い、どこをどう直したらよいかを確認したり、助言し合ったりしながら練習を進めています。ICT を活用し児童は主体的で対話的な学びに取り組んでいます。